

令和5年度 第1回 FD 研修会を開催しました。

FD 推進部会主催による令和5年度第1回 FD 研修会を令和5年9月4日（月）、9月5日（火）、9月6日（水）に開催しました。テーマは、9月4日（月）：ICT 等先端技術活用教育論、9月5日（火）：テーマ学習評価論、9月6日（水）：学生・学習支援論です。動画を視聴後、グループで意見を出し合い有意義な研修会を実施することができました。

以下、各テーマの意見交換会で上げられた内容の一部です。

〈9月4日（月）：ICT 等先端技術活用教育論〉

- ・学力の底上げをするために先端技術を上手く活用できないだろうか。
- ・GoogleWorkspace 以外の学修アプリ導入の検討、Moodle の構築、教員のレベルに合わせた GoogleWorkspace の活用方法の共有といったことを通じて、授業改善に繋がられるのではないだろうか。

〈9月5日（火）：学習評価論〉

- ・学生の自己評価については、実際の評価と自分自身の評価に大きく乖離が生じている。学生のパフォーマンスは優れているが、自己評価が低いことに対して、どのような評価を組み込むことで学生の意欲向上につながるのかを検討する必要があると思われる。
- ・科目によっては、評価方法が学生からは見えづらいものもあり、判断基準が難しい場合がある。その点については、まず出席・参加すること、チームで協力して取り組むこと、できなかったことができるようになること、パフォーマンスの向上などを評価している。

〈9月6日（水）：学生・学習支援論〉

- ・多様な学生の増加に伴い、そのような学生たちに対する接し方が困難になってきている。カウンセラー等を案内したり、学生との距離感を近づきすぎると拒絶されるため、教員の立場としてどこまで本人たちに寄り添えば良いのか、一定の距離をとるべきなのか、学生の距離感と適切な支援に苦慮している。現在は、教職協働で可能な限り学生と誠心誠意向き合っている。今後も学生の個性を活かせる環境づくりに徹する。

